

平成26年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
教育実践学専修

沖縄県内地域指定推薦

共通問題

沖縄県内高校推薦

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章は、ある退職小学校教師が教師に望まれる資質について述べたものです。

非公開

今津孝次郎『教師が育つ条件』（岩波書店，2012，pp.48-49）

この退職小学校教師は教師に望まれる資質として「子どもが好き」ということは半分の事実しか言っていないと述べて、「子どもが好き」という言い古された表現の修正提案を一文で行っています。これについて以下の問いに答えなさい。

- 問1 あなたが考えた、「子どもが好き」という言い古された表現の修正提案（文中空欄部 にふさわしいとあなたが考えた文）を、80字以内で答えなさい。なお、80字以内であれば文の長短は問いません。
- 問2 上の問1のように解答した理由を800字以上、1000字以内で説明しなさい。

平成26年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
教育実践学専修

沖縄県内地域指定推薦

共通問題

沖縄県内高校推薦

出題の意図

教師に望まれる資質として「子どもが好き」だということが強調される傾向にあるが、教師という仕事が専門職であるということを考えると、子どもが好きだという1点だけでは教育は不可能であり、教師にはそれ以外の資質や固有の専門性が他にも求められる。問1ではこの資質や専門性を端的に表現することを求め、問2ではそれを論理的に説明することを求めている。この両問題を通して、教師という仕事（教職）についての理解力・分析力・考察力・論理的な思考力および記述力を評価し、小学校教育に関する意欲・関心・適性をみる。